

R4 年度 通学路安全プログラムによる対策実施箇所

⑨ 木川東 1 丁目から西 1 丁目の淀川河川敷から淀川通へ抜ける道

所在地

- ・右図のとおり

危険理由

- ・河川敷から淀川通へ抜ける車が多い。
- ・横断歩道はあるが信号がない。

対応

- ・歩道の延長、防護柱の設置



【対策実施前】

- ・歩道が狭く、自動車の通過を待つスペースが小さい。
- ・横断歩道の横幅よりも歩道が短い。



【対策実施後】

- ・歩道を延長することで、自動車の通過を待つスペースを広くし、また歩道を横断歩道よりも長く。
- ・新しい防護柱へ立て替え。

